

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

4月29日(金),本市職員計1名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は30例目となります。

本市職員30例目は、備中県民局井笠地域事務所第2庁舎内の協働のまちづくり課に勤務する職員で4月29日(金)にPCR検査を実施し、同日、陽性が確認されました。

当該職員は、日常的に窓口で対応する業務ではありませんが、当該職員と接触した市民で連絡可能な方については、市が個別に連絡を行い、体調確認等を実施しています。

協働のまちづくり課フロア及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しており、消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して通常業務を継続していきます。

協働のまちづくり課に来庁された方で、発熱や体調不良等がある場合、岡山県新型コロナウイルス感染症受診相談センター(086-226-7877)、または、かかりつけ医や休日当番医に相談していただくようお願いします。

市民の皆様には、感染予防対策の徹底をお願いしている中、ご心配をお掛けしております。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などの感染防止対策に加え、庁内でのクラスター発生により業務が一時停止することがないように、在宅勤務、時差出勤などを実施していましたが、更に在宅勤務を増やすなど対策を強化していきます。

令和4年4月30日
笠岡市長 小林嘉文